



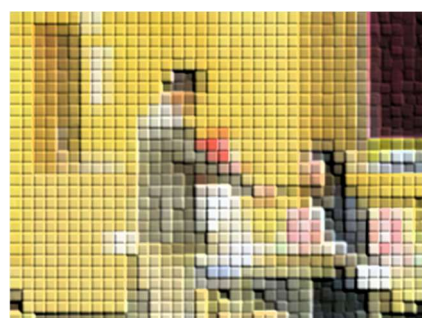
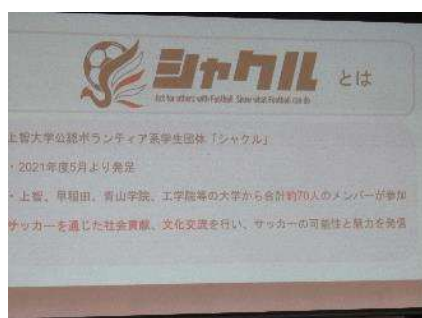
小松川第二中学校 第2学年

令和6年11月15日（金）

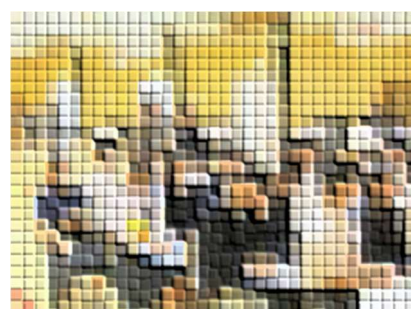
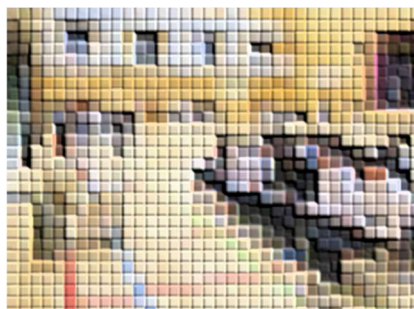
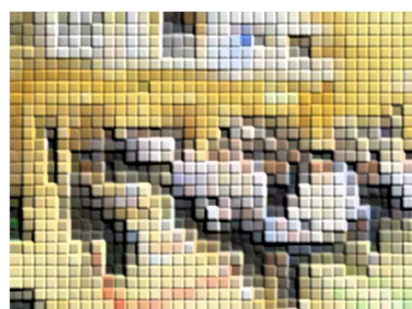
「大学生から大人を学ぶ会」

11月12日（火）の5～6校時に上智大学公認の学生団体「シャクル」に所属する大学生7名をお招きして、様々なお話を聞く機会を設けました。キャリア教育（進路学習）の一環として大学生になるまでに経験したことや考えたこと、中学生時代の夢などについて語っていただきました。保護者の方にも来ていただき、めったに体験できない貴重な時間となりました。ご来校ありがとうございました。

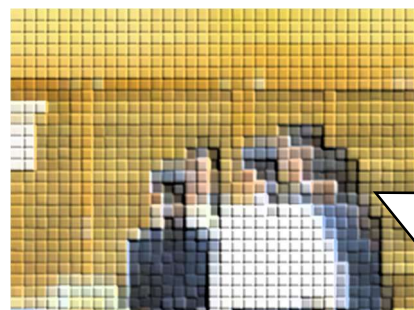
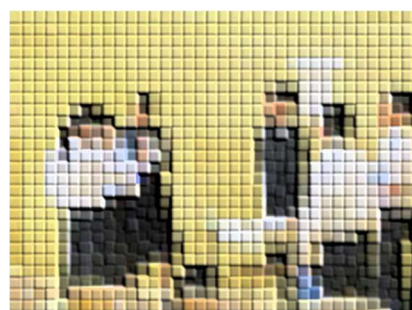
（※「シャクル」…ウォーキングサッカーなどを軸にした社会貢献活動を目指すサークル）



アイスブレイクタイム→Q「中学生時代は遊んだほうが良い？」などの質問に〇×で答えていただきました。



7つのブースに分かれて大学生の話を聞きました。保護者の方にも参加いただくことができました。



少し早めに終わったため、「興味のある大学生のところへ自由に質問に行ってもよい」という指示が出ると、自ら進んで質問や対話をする生徒が多く見られました。将来の参考になったかな？

《生徒の感想紹介》

✎ 4人に聞いたとき、ほとんどの人が自分を大切にしていると感じた。 ✎ 「迷ったら行動」という言葉が心に残りました。 ✎ 「自分らしさ」を最大限に生かす。 ✎ 人の価値観や評価にとらわれないで自分らしく生きる。 ✎ 嫌なことでもまずやってみる。自信などは後からついてくる。 ✎ 一つの物事を様々な視線から見るができるようになると思った。 ✎ ネガティブな考え方をポジティブに！ ✎ 失敗してもその状況を楽しめるようにする。 ✎ 自分の行動ひとつで人生を変えられる。

「生徒作文紹介」

「文化祭を終えて」

二年三組

中学に入って二度目の文化祭。今年こそ合唱コンクールで最優秀賞を獲りたいという気持ちで日々練習に励んできた。自由曲が決まった時に、最後の「くみだそう」が揃えば最優秀賞を狙えると思った。

練習が始まった。思ったよりこの曲は手強かった。音程は外れ、声は聞こえず、大変なスタートとなった。パートごとに練習をして、全体で歌う時はみんなで手を繋いで歌った。繋いでいる手から、みんなが息を合わせようとする気持ちが伝わってきた。

いよいよ当日。クラスメイトからのお守りを胸に、今までやってきたことを信じて歌った。難しかった「くみだそう」も今までで一番綺麗に揃ったと思う。悔しくも結果は優秀賞だった。しかし、今までの成果を出し切れた自分達の中では最優秀賞と言っても良いだろう。綾先生がおっしゃっていた「顔晴る」という言葉を実現することが出来た。

二日目の舞台発表では、吹奏楽部の演奏が特に印象に残った。友人が一生懸命演奏している姿に心打たれ、自分も、これからも部活動に励もうと改めて思った。

来年は三年生で最後の文化祭になる。合唱コンクールでは次こそ必ず最優秀賞を獲る。

文化祭だけではなく日頃から努力を続け、三年間の集大成を見せることが出来るように頑張っていきたい。

来週の予定

日にち	曜日	内 容
18日	月	特別時程 期末考査 (①総合 ②理科 ③技・家 ④保・体)
19日	火	特別時程 期末考査 (①総合 ②数学 ③英語 ④美術)
20日	水	特別時程 期末考査 (①総合 ②国語 ③社会 ④音楽)
21日	木	50×6 領域別テスト (①国語 ②数学 ③英語 ④社会 ⑤理科) ⑥授業
22日	金	50×6 ①～⑤通常授業 ⑥総合「職場体験先発表、体験先調べ」
23日	土	勤労感謝の日